

科学研究費助成事業 学術変革領域研究 (A)
「歴史情報学の創成」2025年度国際シンポジウム

人文データ基盤の利用とその未来

日時：2026年3月28日（土）13:30～18:00

場所：イイノカンファレンスセンター Room A

（〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目1-1 4階）

※日英同時通訳あり・オンライン配信あり

「歴史情報学の創成」は、歴史学に情報技術を応用する新たな試みです。多様なステークホルダーとの対話や地域の歴史文化の継承を通じて、歴史学の本質とは何か、そして多くの人とともに進める歴史学のあり方を探ることを目的としています。

EUにおけるセマンティックWebおよびLinked Open Data研究を牽引し、Digital Humanities分野において国際的に高い評価を受けるAalto大学のEero Hyvönen教授をお招きし、国際シンポジウムを開催いたします。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

13:00 開場

13:30～13:40 オープニング

13:40～14:50 基調講演（講演60分 質問10分）

Eero Hyvönen（フィンランド Aalto大学/専門：セマンティックWeb、人文情報学）

14:50～15:30 報告1

後藤 真（「歴史情報学の創成」領域代表、人間文化研究機構国立歴史民俗博物館）

15:40～16:40 報告2

川邊 咲子（人間文化研究機構国立歴史民俗博物館）

山下 耕平（京都大学学術情報メディアセンター）

金 甫榮（人間文化研究機構人間文化研究創発センター）

16:40 コメント

原 正一郎（京都大学）

16:50～17:50 ディスカッション

登壇者（Eero Hyvönen、後藤 真、川邊 咲子、山下 耕平、金 甫榮、原 正一郎）

17:50～18:00 クロージング

【参加申し込みフォーム】

QRコードよりお申し込みください。
Zoomリンクをお送りいたします。



歴史
情報学
の創成

主催：科学研究費 学術変革領域 (A) 「歴史情報学の創成」（領域代表 後藤真）
共催：人間文化研究機構 DH推進室、国立歴史民俗博物館メタ資料学研究センター
本研究はJSPS科研費25A102の助成を受けたものです。